

2014. 3. 18 (火)

赤旗

「マリリン」オンライン「ス全集online」の提供が始まりました

「資本論」を閲覧できる「資本論会員」コースがあります。そのほか期間限定で無料体験できる体験会員コースも設けられています。

同サービスのアドレスは次の通り。
<http://www.kaitou.jp/marlin/>

研究グループが発表

史上最大の国をつくった。モンゴルの研究グループがモンゴルに生えている木の年輪を調べてきた結果、この結果は、蒙古の気候が好転したためだった可能性がある。米國と

モンゴルの研究グループがモンゴルに生えている木の年輪を調べてきた結果は、この結果は、蒙古の気候が好転したためだった可能性がある。米國と

気候は木の成長に大きく影響するので、温暖で潤滑な年と寒冷で乾燥した年では、年輪の間隔が大きく異なります。1000年以上たった木の年輪の研究から、モンゴルで部族どうしの戦いが繰り返られていた1180

給費は憲法が保障

東京地裁 原告側が国を批判

司法修習中の生活費を支給する「給費制」を国が廃止したことは憲法違反だとして、元修習生らが国を相手どり損害賠償を求めた裁判の第2回口頭弁論が17日、東京地裁(倉山稔裁判長)で行われました。争う構えの国側は、準備書面で給費制を廃止しても「憲法上の権利侵害はない」などと主張。その理由について、①修習生は国家公務員ではなく、修習が勤務でない以上、国が対価を払う必要はない②給費制は、修習に専念させるための配慮にすぎない③修習期間中の生活基礎の確保は、国が生活費を貸す「貸与制」で十分などと主張しています。

事務局長の種田和敏弁護士は国側の主張について「司法修習の意義と原告の権利を過小評価したものであり、相いれない」と批判。

「211人も元修習生が原告となっていて、事実を裁判所にも直視していただき、原告の願いが憲法に裏付けられた正当なものであることを立証してい

福島市(東北保健福祉事務所)	0.28	相馬市(スポーツアリーナそうま)	0.205
郡山市(合同庁舎)	0.17	伊達市(市役所)	0.236
白河市(合同庁舎)	0.10	飯館村(村役場)	0.317
会津若松市(合同庁舎)	0.07	広野町(町役場)	0.119
南会津町(合同庁舎)	0.03	葛尾村(常葉地区)	0.913
南相馬市(合同庁舎)	0.12	田村市(常葉行政局)	0.087
いわき市(合同庁舎)	0.08	双葉町(石熊公民館)	6.930
二本松市(市役所)	0.288	渡江町(ひまわり荘)	2.158
宮城県仙台市*	0.049	群馬県前橋市*	0.068
茨城県水戸市*	0.072	中之条町沢田公民館	0.055
日立市久慈	0.069	沼田市旧南郷小学校	0.020
鉾田市横山	0.064	埼玉県さいたま市*	—
茨城町広浦	—	千葉県市原市*	0.053
栃木県宇都宮市*	0.076	東京都新宿区*	0.063
那須町役場	0.115	神奈川県茅ヶ崎市*	0.040
県西環境森林事務所	0.110	新潟県新潟市*	0.063

1時間当たりの空気中の放射線量

3月17日

マイクロシーベルト/時 高さ1mでのガンマ線の測定 原子力規制委員会、福島県の公表による *は1mの推計値(16日) 数値はいずれも1地点のもので、その地域の平均値や最高値を示したものではありません。

17日の気温と天候(15時)

最高	最低	天気
5.4	-3.2	晴
11.1	1.2	晴
10.1	0.2	晴
16.8	6.6	晴
18.8	3.9	晴
15.4	1.8	晴
19.1	7.3	晴
19.4	6.4	晴
18.0	5.8	晴
20.7	6.1	晴
19.5	8.8	晴
21.5	7.8	晴
	15.5	晴
	16.8	晴



有田 美さん(ありた・まこと、兵庫県伊丹地区) 17日死去。77歳。通夜は19日午後7時から、葬儀は20日午後10時から。喪主は妻、久恵さん。

61年入党。元党員委員。元通信産業労働組石川支部委員長。

谷口 清信さん(たにぐち・きよのぶ、石川県委員) 16日死去。73歳。葬儀は18日午後0時30分から、金沢市西泉6の38のピースフル泉斎苑で。喪主は妻、久恵さん。

「サクラサク」といえば大学の合格発表電文として知られています。1956年に早稲田大学から始まり、東北大学の「アオバモユル(青葉萌ゆる)」、信

州大学の「コマクサノハナヒラク(駒草の花開く)」など春以降をあらわした文が多く使われていました。今週は西日本から桜開花の便りが届きそうですが、受験生にも早く「サクラサク」喜びの春が訪れますように。



政権寄り姿勢

△法の目的や条文解説は政府の説明をなぞってそのままコメント(10月17日)

△法案の必要性を首相、外相、防衛相の3人がかりのコメントで強調(10月25日)▽字幕・コメントで「強行採決」の用語を一切使わなかった▽大越健介キヤスターの「民主党を含めて一定の『秘密』の保全は必要だ」というところまでは共通基盤がある」など二連

迫ることはなかった」と指摘しました。主な問題点は次の通りです。